

小学校(高学年)における実践③(10月)

「お祭りにいこう」(グループワークトレーニング)

○ 本時のねらい

- ・グループ活動を通して、これまで知らなかった友達の新たな一面に気付かせる。
- ・みんなで考えると、よいアイデアが生まれることに気付かせる。

○ 展開(45分)

学 習 活 動	教師の働き掛け	準備物
<p>1 ウォーミングアップをする。</p> <p>「ゲー・チョコキ・パーじゃんけん」</p> <p>○大きな声を出したり、ハンカチを素早く取ったりするゲームであることを説明する。</p> <p>①2人組をつくり、2人の机の真ん中にハンカチを1枚置く。</p> <p>②教師が「グリコ」と言ったら、大きな声で「ゲー」と言い、手をこぶしにして上げる。同じように「チョコレート」は「チョコキ」と言ってピースサインを出す。「パイナップル」の場合は、真ん中に置いてあるハンカチを素早く取る。</p> <p>2 活動の内容や進め方を知る。</p> <p>「お祭りにいこう」</p> <p>○情報カードを基にグループで話し合い、お祭りの夜店がどのように並んでいたかを白地図に書く。</p> <p>①4～5人のグループをつくる。</p> <p>②準備物の確認をする。</p> <p><グループごとに>鉛筆2本、消しゴム1個、課題シート1枚、白地図1枚、情報カード(封筒に16枚入れたもの)、白紙(B4)1枚</p> <p>③情報カードを裏返しにしたままで、グループのメンバーに配る。</p> <p>④課題シートを使って、ルールの確認をする。</p> <p>⑤白地図を完成させる。</p> <p>⑥解答シートを配布して、正解を確認する。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚的にも理解できるように電子黒板に活動内容を提示する。 ・児童の緊張をほぐすことをねらいとして実施する。 ・ペアの友達の存在で楽しく活動できることをフィードバックして、本時の活動につなげる。 ・グループで協力すると課題を解決できることを知らせる。 ・目標の時間を知らせ全体の様子を見ながら時間調整をする。 ・児童の様子や、よい気付きや発言について、後の振り返りで上手く生かせるように観察する。 	<p>電子黒板 ハンカチ</p> <p>学習活動 参照</p>

<p>3 振り返りをする。</p> <p>(1) 個人で振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りシートに記入する。 <p>(2) グループで振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ内で頑張っていた友達を項目ごとに決定する。 <p>(3) 全体で振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りシートに記入したことを基に全体場で発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りシートを使って、自分の行動について思い出させたり、友達の頑張りに目を向けさせたりする。 ・協力できたことや楽しく活動できたこと、友達の頑張りがよかったところを中心に発表させる。 	<p>振り返りシート</p>
---	--	----------------

《参考文献》

- ・ 大阪グループワーク研究会編著 『たのしいグループワーク』 2004年 遊戯社 pp.30-35

○ 振り返りシートより

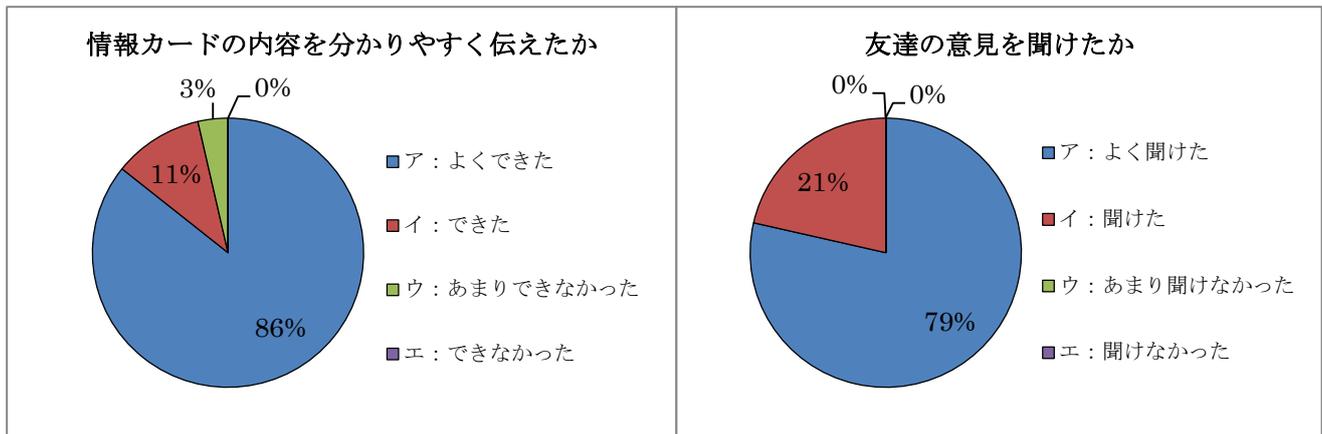


図5-イ-1 授業後のアンケート結果

図5-イ-2 授業後のアンケート結果

<活動の感想>

- ・みんなと協力して、力を合わせて頑張りました。自分の意見も言えてとっても嬉しかったです。また、今日のような活動をしたいです。
- ・グループの友達が、友達の考えをほめていたところがよかった。
- ・みんな笑顔で楽しそうにやっていた。私も楽しかったのでまたやりたいです。
- ・みんなの意見も聞き取れたので嬉しかったです。全問正解だったので嬉しかったです。
- ・今日の活動でグループで協力してすればできるということを学びました。特に〇〇さんは3つも「かがやいていた友達」に選ばれていてすごいなと思いました。
- ・今日はグループとの協力の仕方が分かって楽しかったです。これからも生活に生かし友達と協力できるように頑張りたいと思いました。
- ・今日の活動で友達のいいところをたくさん見付けることができたし、楽しくできたので嬉しかったです。またしたいです。
- ・自分の意見を進んで言えてよかった。人の話も自分から聞いたのでよかった。この活動を楽しく行うことができたのでよかった。

- ・活動をして、〇〇さんが意見をたくさん出していたところ、〇〇さんが笑顔で意見を言っていたところ、〇〇さんがよく話を聞いていたところがすごいなと思いました。
- ・全問正解したときは、「やったあ」と思いました。〇〇さんや〇〇さんはよく意見を言ってくれて、〇〇さんは、みんなの意見をよく聞いてくれました。みんなで協力して楽しくできました。
- ・全部正解だったのでとても嬉しかったです。協力してよかったなと思いました。
- ・「かがやいていた友達」でグループの人全員が、私の名前を2回も挙げてくれたので嬉しかったです。

○ 実践を振り返って

【集団について】

- ・児童にとってグループワークトレーニングは初めての体験であり「楽しかった」「またやりたい」という気持ちになれるように、課題が簡単な「情報カード実習」を実施した。
- ・児童の授業中の様子や振り返りシートからも楽しく仲良く活動できていたことが分かり、リレーシヨンの高まりを感じた。
- ・情報カードを基に、意見を出し合いながら課題解決を進め「なるほど」「あ、分かった」などの声がよく上がっており、活気のある話合いができていた。
- ・ルールでグループの友達には言葉で伝えることが必要であり、普段は自分から話しかけることのない児童が進んで話をする場面が見られた。
- ・全グループが課題を解決することができ、グループの友達とハイタッチをする姿が見られた。
- ・振り返りの場面でも、グループの友達の頑張ったところやよかったところに気付くことができていた。

【個人について】

- ・振り返りの場面でAは、グループの中で一番「楽しく笑顔で活動していた友達」に選ばれ、笑顔を見せていた。授業後の感想では「全部正解だったので嬉しかった。他のグループも全部正解していたのですごいなと思った。また同じような活動をやりたい」と書いていた。これまではグループ活動中、自分の意見が受け入れなかったりすると活動意欲をなくすことがあったが、今回は、グループの友達と協力して課題を解決することができていた。